

参加無料

定員100名程

場 所

佐賀城本丸歴史館 外御書院一之間[大広間]

佐賀には豊かな歴史文化遺産があり、先人たちのすぐれた足跡が残されています。「佐賀」学とは、佐賀の固有性と普遍性を追求する学問であり、本講座では、近世(江戸時代)から近代にかけての佐賀の地域特性と歴史的魅力をさぐります。とくに、江戸時代の佐賀は、全国でも数少ない地方知行制による支配が継続し、独自の藩政が展開し、特徴ある文化がはぐくまれました。幕末になると、積極的に西洋文化・科学技術を導入し、維新期雄藩の一つとして、明治以降の我が国の近代化を推進した人物が数多く出ています。佐賀がなぜ、江戸時代から近代にかけて雄飛できたのかをさぐり、「佐賀」の魅力を再発見します。

第1回 | 2008年12月20日(土) | 13:30~15:00

青木 歳幸 「近世佐賀の地域性と文化」

佐賀大学地域学歴史文化研究センター教授

第2回 | 2009年1月17日(土) | 13:30~15:00

杉谷 昭 「幕末の鍋島閑叟」

佐賀城本丸歴史館館長・佐賀大学名誉教授

第3回 | 2009年2月21日(土) | 13:30~15:00

生馬 寛信 「近世佐賀の教育」

佐賀大学文化教育学部教授



◎主 催 | 佐賀大学・佐賀大学地域学歴史文化研究センター
佐賀城本丸歴史館

◎申込み先 | 佐賀大学 総務部 総務課

TEL.0952-28-8113 FAX.0952-28-8118

E-mail : soumux3@mail.admin.saga-u.ac.jp

★本講座はどなたでも申し込みできます。参加料無料です。なお、事前申込みが原則ですので、下記
あて、氏名、住所、連絡先等をTEL、FAX、メール等でご連絡ください。なお当日参加も受け付けます。
(なお、お申し込みの際に知り得た情報は、個人情報保護の観点によりこれ以外に利用いたしません。)

佐賀大学公開講座 2008

「佐賀」学のススめ

近世から近代の佐賀

佐賀大学・佐賀大学地域学歴史文化研究センター
佐賀城本丸歴史館連携事業

